



教会だより

〒400-0032 山梨県甲府市中央2-7-10

Tel 055-237-2531 Fax 055-237-2507

<http://catholic-kofu.com>

発行 甲府カトリック教会広報委員会

神父のつぶやき

甲府・塩山主任司祭 白木 信一

私が司祭になった頃は、主の降誕祭になると、普段は空き席が目立つお聖堂も、補助椅子を出したり、お聖堂の仕切りを広げたりしないと入りきれないほど、ミサの参加者が多かった。その後、徐々に減少していった。悲しいことに、主の降誕祭ミサだけではなく、主日のミサにおいても同じ傾向になった。

ミサに参加することだけが教会活動ではないが、ミサに代表される典礼が、あらゆる教会活動の源泉であり頂点である（典礼憲章 10 項参照）ことからすると、この現実から、教会は衰弱していくとの懸念を抱くのは当然のことであろう。各人が、自分の信仰を成熟させていくことは勿論であるが、教会共同体としての成熟も求められている。

次のみことばが浮かんでくる。「収穫は多いが、働き手が少ない。だから、収穫のために働き手を送ってくださるように、収穫の主に願いなさい」（マタイ 9:37～38）。このみことばは、司祭や修道者の召命を求めるみことばとして引用されることが多いが、全信徒に向けられているみことばでもある。キリスト者は皆、み国のために働く「働き手」であり、入信の秘跡を受けている者すべてに共通しているものである。

ミサ（信仰共同体が共にささげる礼拝）について考えるなら、信徒はただ出席することなのか。そうではない。司祭以外にミサの中で奉仕する者が必要である。そのため、「ミサに参加する」という表現が使われるようになっている。お客さんのようにただ出席さえすればよいというものではないことを示しているのである。ミサにおいては、侍者や朗読奉仕などの働きだけでなく、会衆としての働きもあるのである。

さらに、教会活動は礼拝という活動だけでない。「み国が来ますように」といつも教会は祈っているが、教会はこのために働くのである。そして、教会のメンバーは司祭や修道者だけではなく、全信徒なのである。教会生活というのは、この教会活動に参加しているものなのである。

宗教サービス（すなわちミサを初めとする諸秘跡の執行や葬儀・結婚式等）を提供するのが教会だと理解し、しかも教会＝司祭と理解し、それを受けることだけを期待している信徒が多ければ多いほど、その小教区は衰退する。今や、各小教区に司祭が必ず常住するとは限らなくなった現実が、幸いというのか、キリスト者としての召命をしっかりと意識せざるを得ない状況を提供している。

信徒が司祭と同じことをすることはできないし、するようにと求められていないが、信徒ができることをしていくようにと求められている。教会活動に全信徒が参与するものであることを理解すべきであろう。司祭と同じ活動はできなくても、キリストの体の部分として、司祭とは違うそれぞれの部分としての働きがあること（また信徒しかできないこと）を自覚し、各人が働き手の一人であることを意識し、共にキリストを建設していきたいものである。

お知らせ(4月)

1. 聖週間及び復活祭の典礼

	典礼	時間と場所
4月9日	受難の主日 (枝の主日)	10時30分 聖堂
13日	聖木曜日	19時 聖堂
14日	聖金曜日	
15日	復活徹夜祭	19時 講堂
16日	復活の主日	10時30分 講堂

- ① 4月15日復活徹夜祭の中で入信式が行われます。
- ② 復活徹夜祭の祭壇・会場の準備は、4月15日(土)午前10時より行います。
皆さんのご協力をお願い致します。(センター掲示板にお名前をご記入下さい。)
- ③ 復活徹夜祭・復活祭の駐車場について
教会庭、教会西側駐車場、遊技会館、大神宮、税理士会館を予定しています。
(当日の駐車場係り、外部駐車場の使用依頼担当:駐車場管理委員会)
- ④ 典礼については、典礼委員会で決定し、皆さんにお願い致します。
ご協力お願いいたします。

2. 帰天

(1)中西智恵能(アヴィラの聖テレジア)(享年96歳)(北ブロック)

ご静養中のところ3月5日にご逝去されました。葬儀ミサはご親族のご意向でご親族のみで3月8日に当教会で執り行われました。

お元気で、教会に来られておられた在りし日を偲び、永遠の安息をお祈り申し上げます。

(2)倉本武治さん(トマス)(享年72歳)(峡南ブロック)

2月26日にミサに与った後、体調を崩され、2月28日に入院、治療を受けておられましたが3月10日ご入院先の病院にてご逝去されました。

追悼ミサは、信徒有志により3月16日に行われ、永遠の安息と倉本さんの長年にわたる教会へのご奉仕と多くの困難な立場にある人々への物心両面にわたる支援に感謝いたしました。

(3)大水タキさん(マグダレナ)(享年90歳)(ヨゼフ寮)

3月12日にご逝去され、お住まいのヨゼフ寮の聖堂で葬儀ミサが捧げられました。
大水さんの永遠の安息をお祈りいたします。

3. 早期ミサ

4月の早朝ミサ(6時50分)は通常通り、毎週火曜日、金曜日、土曜日に捧げられます。
但し、4月7日(初金)のミサは9時30分からで、ミサ後、聖書を読む会があります。

また、4月14日（聖金曜日）、4月15日（聖土曜日）はお休みします。

4. キリスト教入門講座

白木神父様のキリスト教入門講座は、4月2日14時からセンターで行います。

5. 国際ミサと張神父様の歓迎会

4月30日(日)の復活節第3主日は国際ミサです。

ミサ後、甲府・塩山教会の助任司祭として司牧にあられる張神父様の歓迎会を講堂で行います。

6. 教会委員会

4月2日（日）ミサ後、サンタ・ルチア講堂で教会委員会を開催します。

ご復活祭や2017年信徒大会で皆さんから出されたご提案等を中心に話しあいます。

委員の皆さんのご出席をお願いします。

7. 四旬節の愛の献金について

4月15日まで 四旬節の愛の献金を募ります。

聖堂入口に用意してある「四旬節の愛の献金」（緑の封筒）に入れ、教会維持費の箱にお入れください。

8. 4月の教会学校・中高生会等

(1) 教会学校・中高生会

4月9日（日）と4月23日（日）のミサ後行います。

なお、4月9日は、始業式です。

多くのお友達の参加をお待ちしております。

(2) 初聖体の勉強会

4月9日(日)と4月23日(日)のミサ後行います。

9. 青少年育成委員会

青少年育成委員会の例会は、4月18日(火)10時からセンター1Fホールで行います。

10. 女性会

(1) 復活のたまごづくり

4月15日(土)13時から茹でたまごにシールを貼りますので教会学校のお友達で、教会に来ることができる人は集まって下さい。

(2) 復活の主日

4月16日(日)8時30分よりミサ後のお祝いのパーティーの準備を致しますのでお手伝いできる方は、お集まりください。

(3) 国際ミサと張神父様の歓迎パーティ

4月30日(日)のミサ後に、張神父様の歓迎パーティーを行います。
お手伝いできる方は、お集まり下さい。

11. サンパウロ東京宣教センター 出張宣教販売

〔日時〕4月9日(日)ミサ後

〔場所〕甲府カトリック教会 サンタ・ルチア講堂

キリスト教関係書籍・AV、海外&日本修道院の菓子・ジャム、ロザリオ・メダイ・聖像・聖画等
取り揃えてあります。どうぞお立ち寄りください。

12. きずな

4月12日(水)10時からセンター1Fホールで開催します。

13. ピーターラビット

4月は、お休み致します。

14. 書き損じ葉書ご寄贈への感謝

今年は、30枚のはがきとクオカードや商品券などをご寄付頂きました。ありがとうございました。

忍野ユネスコ協会に送りました。

カンボジアなどの子どもたちのための学校支援のために使わせていただきます。

今後ともよろしくお願い致します。

15. 教区の行事

横浜教区の行事等は掲示板をご覧ください。

参加等ご希望の方は、センター掲示板のチラシ等をご覧ください、各自お申込み下さい。

16. 関係団体などからのお知らせ

(1)NPO 法人やまなしライフサポート

①炊出し

4月より「炊出し」の時間は、夏時間になります。

・調理 14時～ ・食事 16時30分～

なお、4月13日(木)は、聖木曜日の典礼のため、食事会を中止して
ボランティアの皆さんで「おにぎり」を作り、お渡しします。

②理事会

4月28日(金)19時よりサントルチア講堂で行います。

(連絡先)080-5501-8191 事務局長 芦沢信)

(2)NPO 法人こどもサポートやまなし

今月は、次のような行事等を予定しております。

皆様のお知り合いのお子様やご家族の方をお誘いされ、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

① 学習会

4月9日(日)と4月23日(日) 13時30分～16時00分

山梨カトリック福祉センター

② ともだちひろば

4月15日(土) 13時30分～16時00分

山梨カトリック福祉センター(旧山城教会)で行います。

中学生以下のお子さんを対象とした楽しいあそびなどの場です。

お知り合いのお子さんにご紹介下さい。

③ 四季の遊び場(親子食堂を改名)

4月22日(土)日 11時より甲府カトリック教会で「こどもの日」に因んだ

楽しい行事を計画しております。お知り合いの親子をお誘いし、ご参加ください。

また、自家用車による送迎ボランティアを募集しております。

(申込先:池田、木村)

④ 運営委員会

4月18日(火) 18時30分からセンター1Fホールで行います。

こどもの貧困等の諸問題に関心のある方の参加を歓迎します。

(お願い)

こどもさん等の学習会やこの会の各イベントへ及び病院等への送迎ボランティアを募集しております。ご協力頂ける方は、事務局までご連絡をお願いいたします。

(3)自殺予防ネットワーク山梨

①運営委員会

4月27日(木) 19時から甲府カトリック教会センター1Fホールで

開催します。

②会員募集

自殺予防の活動にご関心のある方の入会を歓迎します。

入会を希望される方は、木村(東ブロック)までお願いいたします。

(以上)

さようならとは言いません

李 ソンヨブ



まずは、というより、改めてのご報告をさせていただきます。
私事ではありますが、3月29日から、日本カトリック神学院
に行く事になりました。4月号の教会だよりが発行されている
頃には既に、神学校にいたので、僕は教会だよりを手にするこ
とはできませんが、言葉足らずではありますが、自分なりの言
葉で挨拶をさせていただきます。

2011年4月に洗礼を受けてから6年が経ちましたが、洗礼を受けた当時はまだ神学校
に行くとは思っていませんでした。というのも、洗礼を受けた当時はまだ高校2
年生ですし、少しずつではありますが、今後の進路を考えていかなければならない時期で
す。しかし、その時は、安定した会社で働き、家庭を築きたいという漠然とした夢しかな
かったのですが、当然、神父になるということは全く考えていませんでした。しかし、ミ
サや中高生会で神父様とお会いするようになってから、自分の将来に対する考えが変わっ
てきました。また、「神父にならないか」と声を掛けて下さる神父様もいらっしゃいました。

そして、ある日、僕が神父になる夢を見たのです。恐らく、神様が「あなたの進む道は
これしかない」と示して下さいました。この夢が、この進路を考え始めるきっ
かけにもなりました。そう考えれば、高校生のうちに洗礼を受けることができたのが良か
ったと思っています。それと同時に、あっという間の6年間だったなと感じています。

思い出が 勇気になる

ひとり 決めた夢を 固く握って

けして たどりつけない はるか遠く

それでも ただひと筋に

僕たちは 歩いていこう

(ももいろクローバーZ 青春賦)

これからの6年間は、いわゆる外の世界とは半分隔離する場所にいることとなります。
もちろん、今までの生活とまるっきり変わります。正直、不安です。むしろ、神学校にい
ても未だに実感がわいていないと思います。それでも、僕の好きなアーティストの歌詞に
ある通り、甲府教会や青年活動での思い出が勇気となり、自分で決めた夢を固く握り、努
力をしないと辿り着けないはるか遠いゴールを目指して、ただ一筋に僕は歩いていきたい
と思います。

まずは、甲府教会の皆さん。

拙い僕に、中高生会のリーダーや侍者を経験する機会を与えてくださってありがとうございます。また、横浜教区での青年活動に関しても費用面や、お知らせなどで多大なご支援、ご協力を賜りました事を厚く御礼申し上げます。他には、横浜教区の青年活動やAYDで知り合った皆さんやこれまでにお世話になった皆さん、そして友達。恐らくこの知らせに驚いている方もいると思います。この驚きをエネルギーに変えて頑張りますので、これからもよろしくをお願いします！

最後に家族。

神父になるということを決めた時、反対もせず受け入れてくれたことに感謝しています。寂しいかもしれないけど、それ以上に立派になりたいと思います。

皆さん、今まで本当にありがとうございます！

人生一の苦難となるであろうこれからの6年間、甲府で司祭叙階式を開催することを夢見で頑張っ乗り越えていきます！そして、司祭叙階式の時には、今以上に立派になって戻って来たいと思います！だから、さようならは言いません！また会える事を楽しみにしているからです。そして、次に会える時まで、健康に留意してお過ごし下さい。

それでは、行ってきます！

ヨセフ・岡野充良神父様の初ミサが行われました。



3月19日 岡野充良神父様の初ミサが行われました。ミサ後、サンタルチア講堂にて祝賀会が行われました。オルフェウスの皆さんによる合唱が披露され、3曲目の『ビリーブ』では教会学校・中高生会の皆さんも加わり、会場は温かな雰囲気につつまれました。

しばしの歓談の後、岡野神父様へのQ&Aコーナーが開催されました。岡野神父様は、さまざまな質問にフレンドリーかつ真面目に答えてくださり、楽しいひと時を過ごしました。

*** 典礼の息吹 ***

「沈黙」

「ローマ・ミサ典礼書の総則」の中で、典礼の中での「沈黙」の大切さが述べられています。今一度確認してみましょう。

ことばの典礼の中では、ことばの典礼が始まる前、第一朗読、第二朗読、説教の後に、ふさわしい「沈黙」のひとときをとります。

これは簡単なことのように意外に難しいものです。ミサの流れももちろん大切なことですが、意識して「沈黙」のひとときをとってみてはどうでしょうか。少し性急すぎではないでしょうか。

そうすることによって、聞いている会衆も、朗読された神のことばをゆっくり味わい、黙想するための時間をもつことができることでしょう。

日常の慌ただしさから解放され、ゆったりとした天上の典礼に加わってみてはいかがでしょうか。

新しく始まる日々を、みことばの中に生きることができますように。



こんにちは、こびっとプロジェクトです

(山梨地区東北被災地支援プロジェクト)

○ ボランティア行ってきました。(3月)

- ・ 日程 : 3月27日～30日
- ・ 担当 : 塩山/甲府
- ・ 場所 : カリタス石巻ベース
- ・ 参加者 : 宮澤 由美

○ 2017年東北被災地支援 講演会について

甲府教会にて開催(3月4日(土))された2017年東北被災地支援講演会「あらためて知る東日本大震災」に、約50名の方が参加されました。
当日のもようは、3月5日(日)付の山梨日日新聞に掲載されました。
講演会への参加ありがとうございました。

○ カリタス南相馬の「わらじストラップ」について

カリタス南相馬より「わらじストラップ」を取り寄せました。
一つ200円で販売します。売上は東北被災地支援のための寄付等に使います。色々なカラーのわらじがありますので、好みのカラーを選べます。

○ 東北被災地支援ツアーについて

今年も「東北被災地支援ツアー」の開催を予定しています。

予定

- ・ 開催日 : 2017年5月11日(木)～13日(土) (2泊3日)
- ・ 訪問地 : 宮城県・石巻ベース(石巻市)・他
福島県・南相馬ベース(旧原町ベース(南相馬市)・他
- ・ 参加費用 : 48,000円位(東京駅集合)+自宅～東京駅までの交通費
3日間の昼食代

*東京駅まで(から)の交通費の例

*甲府教会

甲府駅～東京駅 普通 乗車券 2,268円
特急 乗車券 2,268円+特急券 1,340円=3,608円
あずさ回数券(指定席) 2,880円

*塩山教会

塩山駅～東京駅 普通 乗車券 1,944円
特急 乗車券 1,944円+特急券 1,340円=3,284円
あずさ回数券(指定席) 2,880円

- ・ 参加申し込み締切り 4月9日(日)

十字架の雨

あの時 春の雨が降ったか

ゴルゴダの丘に

罪の血を人類の代わりに流し

十字架の立った所から

苦境の痛みを癒す 救いの雨は

降り続いて 恵み潤う



復活のサイン

主は

私の気付かないところで

一緒に隣を歩いている

あのエマオの道で弟子たちに

通わされた復活の御言葉を

耳を澄まして 忘れずにいよう



春の肉片

生きて行くことの 苦しさを
神さまは ゆるやかによろこびに
変えてくださる魔法を持っておられる

春の塊が 私に押し寄せるとき
私が生きていることの
拙さや力の無さは
神さまの吐息で癒されてゆく

私は少し
老いてゆくことの辛さに
負けているかもしれない

それは きっと
春の吐息のなかで
ちいさなちいさな肉片となり
神さまに食されるために
最後の晩餐のように
ひそやかに春を堪能する

生きるってきっと
最後の最後まで人間たるものの
やさしき憂いをまとうものだから
朽ちてゆくことも 人間として
愚かなる 哀しみの中で……

乙黒 初音

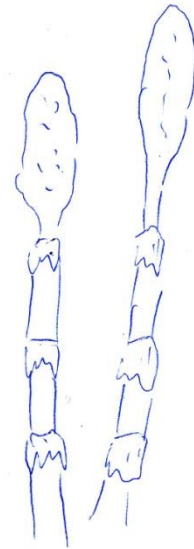
生きる苦しさに 揉まれて
私はいつも 湯いていた

でもいつもそこには
泉のように 湧いている人としての
時間と 生業の生苦しさがあってそれによって
人としての時間を過ごすことができたのです。

いまのわたしの 心の渇きは
そこでの 時間を終わるときに
どうあればいいのかと
そんな問いに 応えようとする
すこしの迷いであるかもしれません。

ご復活のミサに預かれることを
幸いとして いまを
流れるときの流れに
晒されているのでしょうか。

神に感謝……



✠ 今月の典礼奉仕表（4月） ✠

日	第一朗読	第二朗読	共同祈願奉仕	聖堂案内
4月 2日	塩沢アンジェリーナ (教会学校)	松住 祐里 (教会学校)	今井 (勇)	チョンクムチン
9日	宮澤	今津	高原	御荘
16日	志村	高原	広瀬	大井
23日	池田	チョンクムチン	山田	木村
30日	国 際 ミ サ		宮田	池田
5月 7日	パクチョンミン (教会学校)	宮田 真衣 (教会学校)	今津	芦沢 (マ)

✠ 今月のこよみ（教会暦、行事等） ✠

- ・ 主日のミサ 日曜日 10:30～、土曜日 18:00～イエスのカリタス甲府修道院（ヨゼフ寮）
- ・ 平日のミサ 火・金・土曜日 06:50～（但し初金のミサ 9:30～）

4月 2日（日）四旬節第5主日	10:30 ～	ミサ（教会委員会）
	15:00 ～	スペイン語ミサ（Español）
9日（日）受難の主日	10:30 ～	ミサ（パウロ会書籍等販売）
	15:00 ～	ポルトガル語ミサ（Português）
13日（木）聖木曜日（主の晩さん）	19:00 ～	ミサ（聖堂）
14日（金）聖金曜日（主の受難）	19:00 ～	祭儀（聖堂）
15日（土）聖土曜日（復活徹夜祭）	19:00 ～	ミサ（講堂）
16日（日）復活の主日	10:30 ～	ミサ ご復活祝賀パーティー（講堂）
23日（日）復活節第2主日	10:30 ～	ミサ
	14:00 ～	英語ミサ（English）
30日（日）復活節第3主日	10:30 ～	国際ミサ（張神父様歓迎会・交流会）
5月 7日（日）復活節第4主日	10:30 ～	ミサ（女性会）
	15:00 ～	スペイン語ミサ（Español）

※ 4月14日（金）、15日（土）の早朝ミサはお休みとなります。

清 掃 当 番 表（4月、5月 各ブロック輪番制）

4月 2日（日）ペルーグループ	4月 8日（土）山城ブロック
4月 9日（日）ブラジルグループ	4月16日（日）韓国グループ
4月22日（土）東・西ブロック	4月23日（日）フィリピングループ
5月 7日（日）ペルーグループ	5月13日（土）北・南・峽南ブロック